



両国東口クリニック
RYOUGOKU EAST GATE CLINIC



当院におけるIT化

— 有用性と問題点について —

両国東口クリニック 荒木秀明 関口泰央 渡部敦子
諸見里仁 大山恵子 大山博司

院内システムの種類

- 電子カルテ
- 外来予約システム
- 画像管理 (DICOM) システム
- 透析中央管理システム (FN-)
- 診療支援システム
(検査予約、紹介状等管理等)

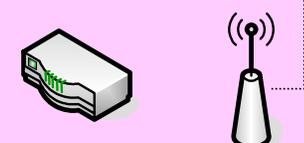
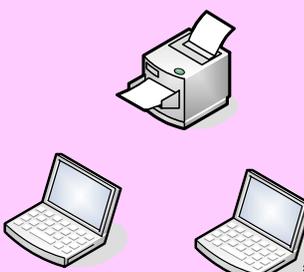
処置室

診察室 1

中央管理システム

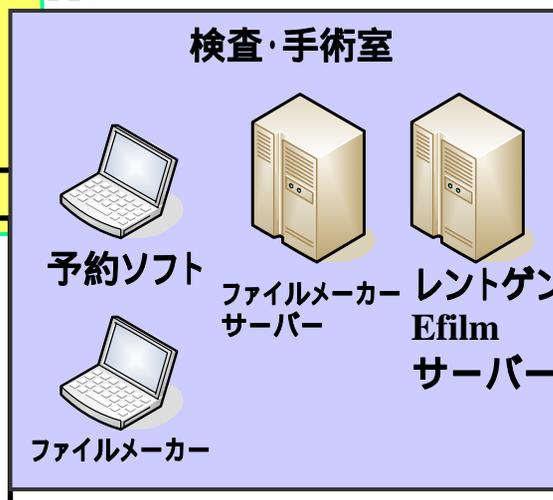
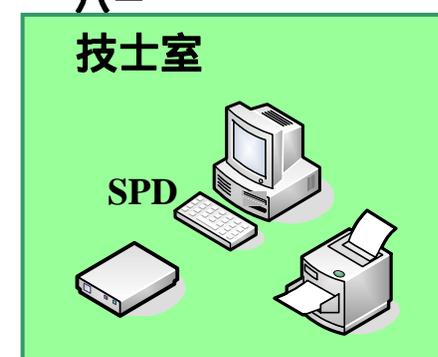
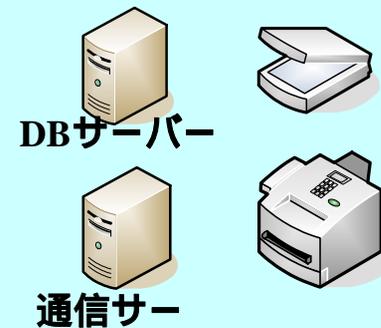


透析室

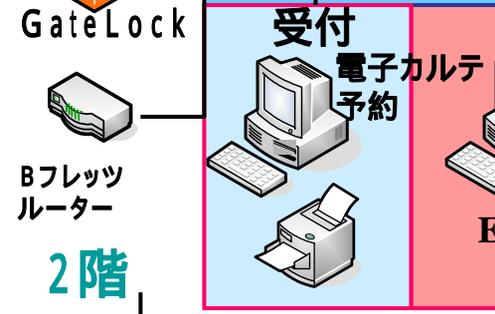
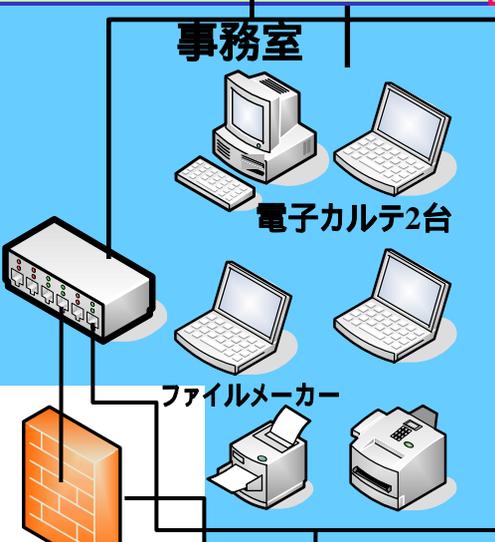


4階

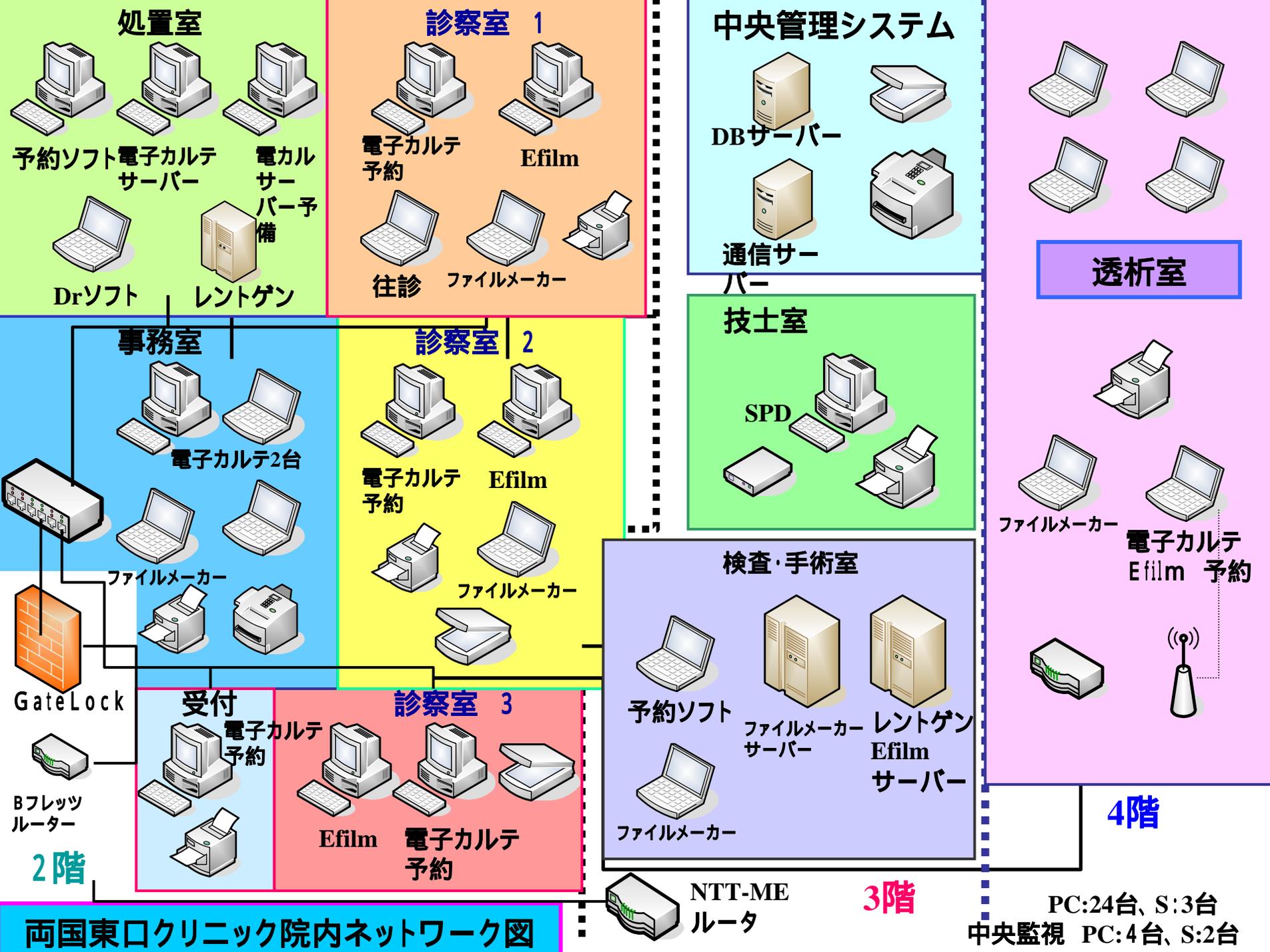
PC:24台、S:3台
中央監視 PC:4台、S:2台



3階



両国東口クリニック院内ネットワーク図



予約ソフト
電子カルテサーバー
電カルサーバー
Drソフト
レントゲン

電子カルテ予約
Efilm
往診
ファイルメーカー

DBサーバー
通信サーバー

事務室
電子カルテ2台
ファイルメーカー

診察室 2
電子カルテ予約
Efilm
ファイルメーカー

検査・手術室
予約ソフト
ファイルメーカーサーバー
レントゲンEfilmサーバー
ファイルメーカー

受付
電子カルテ予約
Bフレッツルーター

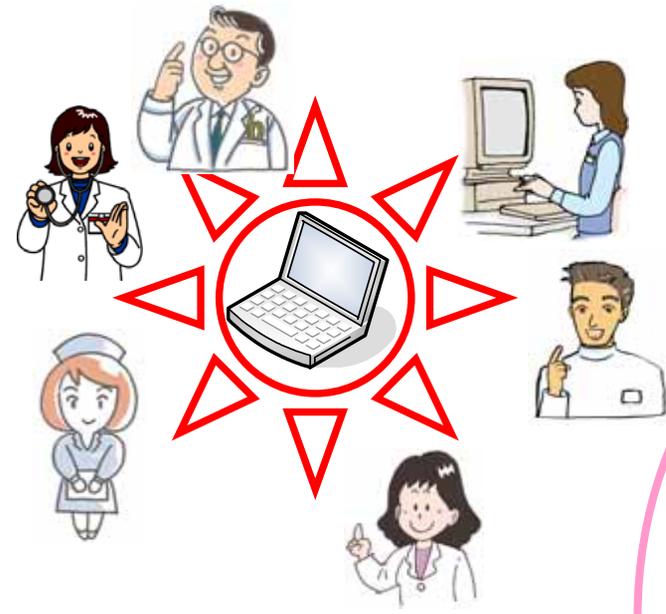
診察室 3
Efilm
電子カルテ予約

ファイルメーカー
電子カルテEfilm予約

NTT-MEルーター

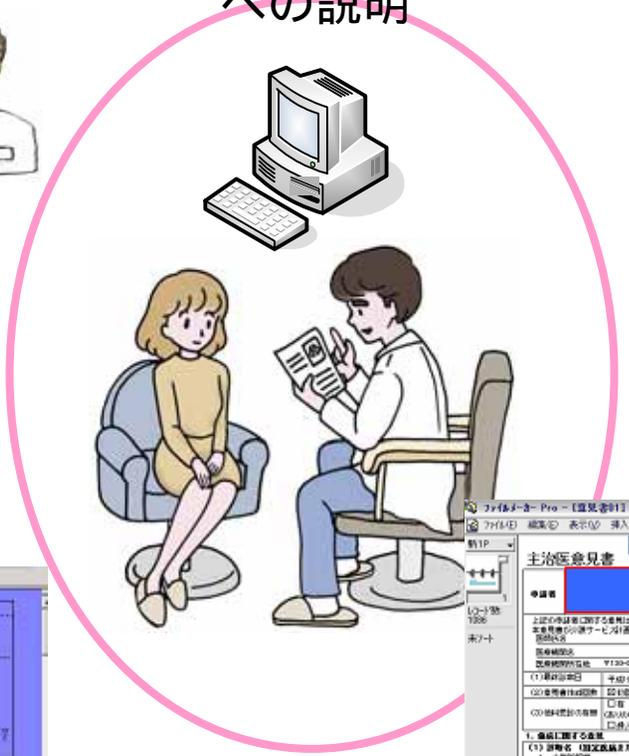
電子カルテ

診療支援システムと連動させたい



記載内容は全員が常時確認可
来院状況や治療内容

患者さま
への説明

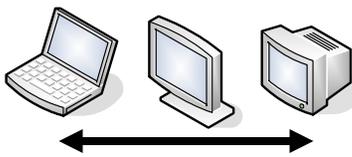


診療情報提供書



主治医意見書

情報蓄積



患者さまへの情報提供

診療支援システム

カンファレンス時

両国東口クリニック総合データペー

カンファレンスシート 透析 医師 栄養 他 TOP 記入日 2003年05月08日 透析日 □月 □火 □水 □木 □金 □土 透析時間 4hH
 ID [] 導入日 1993/08/05 DW 45. Kg (CTR 48.5 % BW 45.3 Kg) 造血剤 []
 ダイアライザー APS-15S 抗凝固剤 IU/[] 血流量 180 ml/min HBsAg - HCVAb - T

- 検査予約・栄養指導予約
- 年間検査スケジュール
- 透析2002
- 紹介状保存箱
- 紹介状
- 診断書
- 主治医意見書
- 生活習慣病指導箋
- 訪問看護指示書

総合基礎データ Full open

透析 鈴木・千葉	医師 大山 車子	栄養科 関口 泰央	その他 西速地
<p>1月20日(月)腹痛1.1.5状結腸穿孔。同慶記念HPIにて緊急Ope施行。ストマ造設。</p> <p>1月30日(木)当クリニックにてHD再開。現在のストマ管理は本人かどの程度までできるのかや、どのような指導内容なのか詳細不明。</p> <p>#1. 今後の自己管理かどの程度行っていくか。(栄養指導・便秘コントロール必要)</p> <p>本人も長い目で見て、今後の自己管理について莫然とした不安があると聞かしている。</p> <p>#2. 突然のストマ造設に対して受容しきれない部分があることや、透析治療のやりかたや食事の制限もまだ一人で全て出来る様になってから退院すると思うので、1回/月のストマ外来(ETナース=ストマ専門看護師)を受診する様、勧めめる。(栄養指導)病種栄養士一掃になし、当院へ食物繊維、刺激物は控える。</p> <p>同慶Hpiと当院でやりとりし、必要に及び家族への話し合いを後記。</p>	<p>S状結腸穿孔のための同慶記念病院。ストマ造設となる。同慶記念病院入院中。当クリニックが退院後透析中。</p> <p>ストマ管理</p> <p>ストマ管理は、同慶記念病院の専門ナースによる指導をきちんと受けてもらう。</p>	<p>#同慶記念HPIにて3/4~全量摂取</p> <p>#ご本人に今後の食事について同慶記念HPIの栄養士に指導してもらいようにお話ししたところ、受けたがHD食に気をつければ問題ないと言明を受けたとの事。</p> <p>#退院後は極端に食物繊維や刺激物(辛いもの、塩辛いもの)は控えるようにお話しすると、それ以外のが好きなだけ、またすぐに元にもどると、あまり薬は必要ではないのか?と思わせる節がある。</p>	<p>1/30の除去率:BUN68.5%, Cr65.5, Na133mEq/dl, Ht23.9%↓</p> <p>APS-15S, QB150ml/min, 4hHD</p> <p>入院中のため除去率は良好、Naが、入院中の透析食なので仕方ないと思われる。</p>
<p>多くは本人の様子を見ながら積極的なフォローをしていく。</p>	<p>透析食、人工肝門の食事などの兼ね合いが難しくどうしたら良いのか分からなくなってしまいますそうです。(諸見里)</p>		

方針

総合予約確認表 予約表 平成19年03月16

日	11A	12:00	14:00	時間外
9:00	14789 8530			
10:00	10545 8432			
11:00		2034		
12:00		1003 12511		
14:00	11806 8530 14505		この名を押し出すと目次に飛び出す。	
時間外			13882	

画像管理システム(フィルムレス)

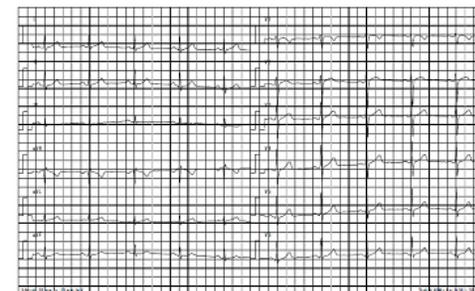
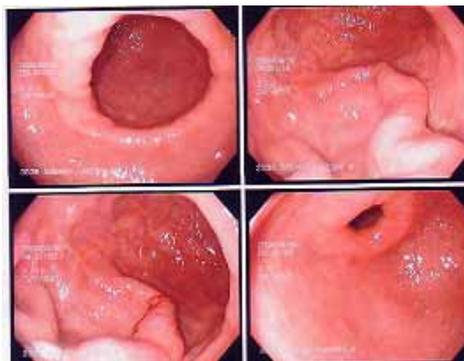
- DICOM(インフォコム)
- 診察、診察室、診察室、透析室

過去

現在



超音波検査、心電図、
胃カメラなども画面で
確認可能



画像などを探しに
動かないでOK

パソコン上で院内各部屋で確認可能

中央監視システム導入してから

• 有用性

- 患者さまの管理
 - 情報を複数で確認可能
 - 情報を直に変更する事が可能
- 血圧管理、体重管理の為の機械操作や記録などの作業が軽減した
- ペーパーレス（スペースの確保）

• 問題点

- 患者さまとの会話が減り、クレーム発生
 - システム導入時期で対応後の現在はなし
- 入力忘れて、申し送りが出来ていない
- コンソールでは経過を一覧で見れないので、患者様の状態の判断が判りにくい

問題点への対策

- 患者さまとの会話

- 定期的に勉強の資料を持ち説明を行う
- プロジェクトチームで患者さまのケア



- 入力忘れ

- インシデントレポートへの入力などで、事故の情報共有と意識付け



現時点での状況

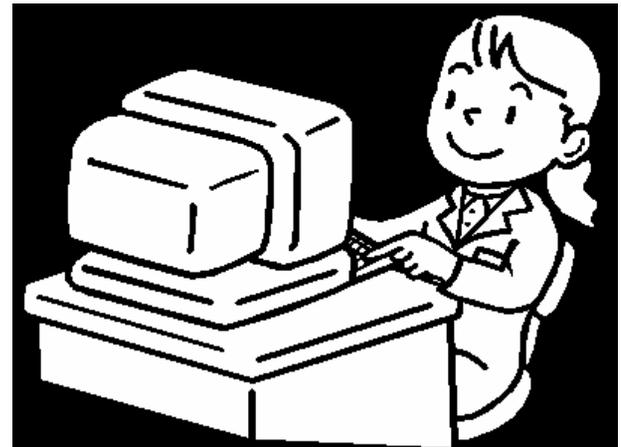
- 情報入力がされている結果、口頭での申し送り漏れは出やすくなる。

- 時間を決めて、簡単な情報共有の時間を作った



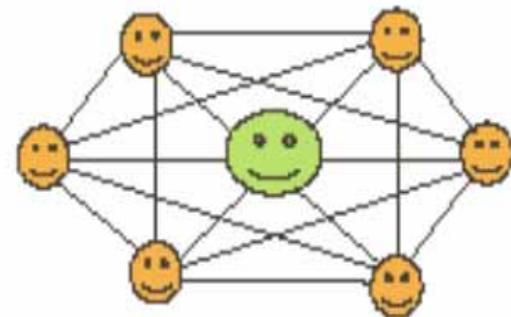
- 未来の予定が記載出来てしまう。

- 当日の患者さまの状態などの確に把握されて、時間的に余裕がある際にだけ、記入許可を出した



IT導入後の感想

- 情報管理が确实になる
 - カルテと検査データの一体化
 - 検索慣れするとデータ抽出が速く出来る
 - 患者さまに対しての看護ケアの時間が増えた
- 導入後の患者さまの声は重要
 - ITを上手く活用すれば、声が拾える体制作りが実現できる



メーカーへの御願い

監視システム機種ごとの互換性を持たせて欲しい